

【重要】日本スポーツ協会公認ドッジボールコーチ1資格取得のご案内

※これまでに同様の案内をご存じの方も、青文字の部分については一度ご確認ください。

2018年に日本スポーツ協会より示された「日本スポーツ協会スポーツ推進方策2018」において、2018-2023年の公認スポーツ指導者の育成充実・資質の向上について、具体的な増加目標が明記されました。

同協会加盟団体である当協会は、これまでも公認指導者講習会の開催を通じて指導者養成を推進してまいりました。多くの皆様にご協力頂いた結果、いずれかの公認指導者資格を取得・登録された方々は3,200名を超えると共に、当面の目標となる日本スポーツ協会公認ドッジボールコーチ1資格の取得者数も75名まで増加しました。改めて感謝いたします。

一方で、その間もドッジボールを取り巻く環境は、広がりと同時に新たな課題も生じています。

例えば、毎年、卒業後も競技活動継続を希望する多くの小学6年生の声が届く半面、小学校時代のような指導者を中心とした環境が無いために、現実的にはその大半が諦めざるを得ない状況です。

また、外部施設からの教室開催相談の増加に対し、意欲の高い指導者の活動地域がうまく重ならず、派遣可能な地域は偏っている状況です。

当協会は、各指導者が、所属チームへの指導環境向上に加え、上記を始めとした社会の需要の変化と多様化へ意欲的に対応することが、自身と所属チームの成長を同時に実現する方法と考えます。また同時に、その対応を社会的に裏付ける根拠として、やはり表題のドッジボールコーチ1資格取得は必要と考えます。

具体的な制度設計は下記のとおり、2024年度まで段階的に必要な資格を進める形となります。チーム全体の課題としても捉えて頂き、引き続き皆様のご理解と計画的な取得をお願いいたします。

必要指導者資格と取得に向けたスケジュール等

年度	2020	2021	2022	2023	2024～
D-1 D-1G	ベンチ入りチーム役員 全員C級指導員資格取得者		ベンチ入りチーム役員 全員C級指導員資格取得 且つ、内1名以上 B級指導員取得者		ベンチ入りチーム役員 全員C級指導員資格取得 且つ、内1名以上 A級指導員取得者
シニア	チーム役員1名以上C級指導員資格取得		B級指導員取得者		A級指導員取得者
集合学習④ 主催組織	JDBA指 導委員会	JDBA指導委員会 ブロック指導委員会	ブロック指導委員会 (JDBA指導委員会)		

- ❖ 集合学習④の講師は、A級指導員(=日本スポーツ協会公認ドッジボールコーチ1:最下段参照)
- ❖ A級指導員になるためには、B級指導員資格取得と、日本スポーツ協会「共通科目Ⅰ」を修了し、日本スポーツ協会に申請が必要です。手続き方法は、日本スポーツ協会でご確認ください。取得申請してから時間がかかりますので計画的に進めてください。
- ❖ (2020年3月)追記事項
 - 日本スポーツ協会「共通科目Ⅰ」の取得について
 - 共通科目Ⅰは、JDBAの各集合学習の進捗状況に関わらず受講可能です。
 - スポーツ少年団等の活動をされている方は、すでに取得済みの場合もあります。
 - 将来、他のスポーツの指導に関心を持った際にも共通の修了科目(免除科目)として活用でき、また専門科目と同時期に学ぶことで理解が深まる利点もあります。時間に余裕がある内に並行して、もしくは最初に受講しておくことを強くお勧めします。
 - 名称の変更について
 - 2021年度より、次の表とおり資格名称を整理しています。
 - 各講習会/事業/手続き等で、変更前の名称表現が用いられる可能性があります。同様の意味となりますので予めご了承願います。

2020年度までの名称	2021年度以降の名称
日本スポーツ協会公認コーチ1 正指導員	→ A級指導員※日本スポーツ協会における資格名称は日本スポーツ協会公認ドッジボールコーチ1のままです。
JDBA公認準指導員区分Ⅱ	→ B級指導員
JDBA公認準指導員区分Ⅰ	→ C級指導員